

第25回発達診断セミナー〈心理専門職コース〉

主催 人間発達研究所
後援 滋賀県
大津市

発達診断セミナーは、心理専門職が発達診断・発達相談や関連する諸科学について系統的に学ぶセミナーです。今回から第Ⅳシリーズが始まります。発達診断が、子どもや障害のある人たちの発達や教育にどのように寄与していけばいいのかを考えながら、発達や発達診断について掘り下げて学べるように企画しています。

今回のテーマである乳児期は、回転可逆操作の階層と連結可逆操作の階層という2つの発達の階層にまたがる発達の著しい時期ですが、それぞれの時期における発達の特徴と質的变化との結びつきについて学び合いたいと思います。また、この時期における発達と障害を中心に発達診断やその後の育ちを見すえた支援のあり方について学びを深めていきたいと思います。

発達診断・発達相談に携わるみなさんのご参加をお待ちしています。

テーマ 乳児期の発達と障害

対象 発達診断・発達相談にかかわる専門職

日程 2012年11月3日(土)・4日(日)

会場 財団法人 滋賀県人権センター「光荘」

大津市におの浜4丁目1-14

(電話 077-522-8243)

参加費 人間発達研究所会員 10,000円

会員以外 12,000円

(資料代を含みます)

定員 120人

申込み 専用申込用紙(払込取扱票)にてお申し込みください。

締切り 10月25日(木) 消印有効

問い合わせ 人間発達研究所

〒520-0052 滋賀県大津市朝日が丘1-4-39 梅田ビル3階

TEL/FAX 077-524-9387 E-mail j-ih63su@j-ihd.com

URL <http://www.j-ihd.com/>

日 程

11月3日（土）

9：30 受付開始

10：00 開会

ゼミⅠ 乳児期における模倣行為とコミュニケーションの発達
について～比較認知科学の視点から～
明和政子氏（京都大学大学院教育学研究科准教授）

12：00

昼食・休憩

13：00

ゼミⅡ 乳児期後半の発達課題をもつ幼児の発達診断について
事例提供 佐々智子氏（太子道診療所相談員）
コメンテーター 中村隆一氏（立命館大学教授）

16：00

休憩

16：15

ゼミⅢ 重度心身障害児への特別支援学校における教育実践
足立浩子氏（滋賀県立草津養護学校教諭）

17：45

18：30 交流会

11月4日（日）

9：30

ゼミⅣ 乳児期の発達と発達診断について
白石恵理子氏（滋賀大学教育学部教授）

12：30

昼食・休憩

13：30

ゼミⅤ 低出生体重児の予後と発達支援について
金澤忠博氏（大阪大学人間科学研究科教授）

15：30 閉会

※ 講義の録音、撮影は固くお断りいたします

講義内容

ゼミⅠ 乳児期における模倣行為とコミュニケーションの発達について

～比較認知科学の視点から～

このゼミでは乳児期のコミュニケーションの発達について、模倣という観点から考えたいと思います。産まれてからすぐに他者の顔を認識し見つめる赤ちゃんは、生後2か月以降他者の模倣を行うようになり、その後劇的に「ヒトらしい」コミュニケーションを発達させます。コミュニケーションにおける「ヒトらしさ」とはどのようなもので、いかに発達していくのかを、他の霊長類との比較を通して学びたいと思います。さらにこの時期のコミュニケーションの発達につまずきを抱える子どもについても考えたいと思います。また胎児期における行動が生後どのような影響を及ぼしているのかについて、最新の研究を紹介していただきます。

ゼミⅡ 乳児期後半の発達課題をもつ幼児の発達診断について

このゼミでは、乳児期後半頃の発達診断について検討します。他者への要求が広がりやすく、乳幼児期後半の発達課題をもつ自閉症スペクトラムの子どもが、幼児期の発達の階層へと移行していくまでの経過について報告していただきます。コメンテーターからの提起もふまえ、乳児期後半の発達の階層から幼児期の発達の階層へ移行していくための支援のあり方について検討したいと思います。

ゼミⅢ 重度心身障害児への特別支援学校における教育実践

特別支援学校における重度心身障害児への実践を報告していただきます。小学部から中学部までの実践を通して、少しずつ外界の働きかけに気持ちを向け、「触れてみたい」「やってみよう」という意欲につなげ、たくましく成長していく姿を見ていきたいと思います。また、子どもたちの思いを受け止めて主体的な活動を引き出すにあたって、教育で大事にしたい視点についても提起していただきます。

交流会（事前にお申し込みください）

児童福祉法の改正などにより障害乳幼児をとりまく環境は大きく変化しています。そのような中で、自治体や施設で働く心理職として、今後どのように支援のシステムをつくっていくべきか悩むこと、他の職場ではどうしているのか、聞いてみたいことなどがたくさんありませんか？ そんなみなさんのために、セミナー1日目の夜に交流会を企画しました。若手・ベテランを問わず、みなさんご参加をお待ちしております。

ゼミⅣ 乳児期の発達と発達診断について

このゼミでは、乳児期の発達と診断について学習します。乳児期は運動発達の変化が著しい時期です。運動発達が外界への志向性や内面の変化とどう結びついているのか、視聴覚教材を用いてわかりやすく話していただきます。さらに生後第1の新しい発達の力が6、7か月の質的变化にどう結びつくのか、10か月の生後第2の新しい発達の力がどのような機序で誕生してくるのかについて触れていただきながら、この時期に困難を抱える子どもたちへの支援や指導のポイントについても提起していただきます。

ゼミⅤ 低出生体重児の予後と発達支援について

心理職として低出生体重児の発達支援にかかわる機会があります。このゼミでは、低出生体重児の精神発達の予後について学びたいと思います。また、発達障害との関係についても報告いただき、学齢期を見通した、就学前における支援のあり方について提起していただきます。

●申込方法

- (1) 申し込みは専用申込用紙（払込取扱票）を用い、必ず一人1枚ご使用下さい。
- (2) 必要事項をご記入の上、受講料を郵便局から払い込んで下さい。交流会の参加、不参加もご記入をお願いします。現金書留での送付や、申込用紙を利用しての会費の払い込みはご遠慮下さい。
- (3) 申込み締切りは10月25日（木）消印有効です。ただし定員になり次第締め切りますので、特に出張で参加される方はゆとりを持ってお申し込みください。
- (4) 申込み手続きが完了しますと「参加証」を返送します。参加証は当日の受付に必要です。
- (5) 宿泊は斡旋いたしませんので、各自でお取りください。
- (6) 昼食は各自ご用意ください。ゴミの持ち帰りにご協力下さい。会場の近隣に飲食店もあります。ご利用の場合は余裕を持ってお出かけください。

●キャンセル

郵送か FAX で人間発達研究所までご連絡ください。ご連絡頂いたハガキ等の消印をもって次の通り処理させていただきます。

10月25日（木）まで 全額をお返しします。

10月26日（金）以降 申し訳ありませんが返金できません。

●交通のご案内

- ・ JR琵琶湖線「大津駅」より路線バス「湖岸経由<石山駅>」行または「近江大橋経由<草津西口>」行乗車、「馬場1丁目」下車（220円）。「くら寿司」を左折。緑色の建物。バス停より徒歩約3分。
- ・ JR琵琶湖線「膳所駅」よりは徒歩約15分（新快速は止まりません）。
- ・ 駐車場の確保が難しいため、お車でのお越しはご遠慮ください。

